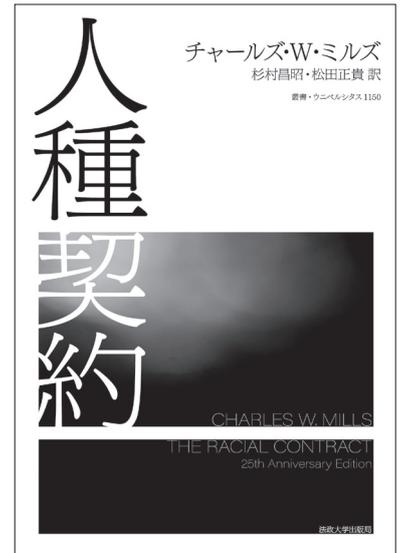


チャールズ・W・ミルズ／杉村昌昭・松田正貴 訳

人種契約

叢書・ユニベルシタス 1150 / 四六判・254頁・上製
定価 2,970円 (本体 2,700円+税) / ISBN978-4-588-01150-4 C1310

ジャンル：政治哲学・レイシズム・BLM・CRT



人種契約とは人間を白人とそれ以外に分類する合意あるいはメタ合意である。

ホブズ、ロック、ルソー、カントといった契約論者たち、さらに反契約論者のヒューム、功利主義者のミル、歴史主義者のヘーゲル——かれらの理論がどれだけ多岐にわたるものであろうとも、かれらが当然の前提とみなすのは人種契約である。ヨーロッパ倫理学における主要な理論家たちの大半が人種契約の共謀者なのだ！

現代リベラリズムの深層に潜む集合的無意識としてのレイシズムを別出する黒人哲学の名著、ついに邦訳成る。BLM(ブラック・ライブズ・マター)やCRT(批判的人種理論)の基本図書として読み継がれ、米リップピンコット賞*を受賞したベストセラーを、新たな序文を付して今年4月に刊行された25周年記念版より完訳。

*リップピンコット賞は優れた政治思想書に与えられる米政治学会の学術賞。過去の受賞作品はアーレント『人間の条件』、ポパー『開かれた社会とその敵』、ロールズ『正義論』、ハーバーマス『公共性の構造転換』など。

著訳者プロフィール

チャールズ・W・ミルズ (Charles Wade Mills)

1951年イギリス生まれ。西インド諸島大学で物理学を学んだのち、トロント大学で哲学の博士号を取得。ニューヨーク市立大学大学院センター、ノースウェスタン大学で教授を務める。自らの政治思想をブラック・ラディカル・リベラリズムと規定。2021年逝去。

杉村昌昭 (すぎむら・まさあき)

1945年生まれ。龍谷大学名誉教授。フランス文学・現代思想専攻。ドゥルーズ／ガタリほか訳書多数。

松田正貴 (まつだ・まさたか)

1974年生まれ。大阪電気通信大学准教授。20世紀イギリス文学専攻。M. ラッツァラートほか訳書多数。

一般財団法人

法政大学出版局

Hosei University Press

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3
3-2-3 Kudankita, Chiyoda-ku, Tokyo, 102-0073

Tel: 03-5214-5540

Fax: 03-5214-5542

Mail: sales@h-up.com

http://www.h-up.com/

人種契約 () 冊

チャールズ・W・ミルズ 著 杉村昌昭・松田正貴 訳
四六判・254頁・上製/定価 2,970円 (本体 2,700円+税)
ISBN978-4-588-01150-4 C1310 (叢書・ユニベルシタス 1150)

ご芳名

ご連絡先

帖合・番線

※ 先月の新刊案内 (No. 327) にも掲載しておりますが、再度チラシにてのご案内となります。